



学校だより

令和5年 10月30日

横浜市立榎が丘小学校

～豊かにかかわり合い、しっかり学ぶ、心身ともに健やかなえのきの子～

TEL 045(983)1067 FAX 045(983)5284

HPアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/enokigaoka/>



澄み渡る青空に

校長 仲川 美世子

あの暑さは幻だったのかと思うほどさわやかで澄み切った青空の日が続き、天候の心配をすることなくエノリンピックを終えることができました。初めての中学校での開催、ぶっつけ本番になることを危惧していましたが、なんとたくましい榎小の子どもたち！ 開会式、閉会式も3色に分かれて並んだのは初めてだったのに、何の迷いもなく、体操や全校ダンスも全身で楽しんでいるようでした。そして、応援団を中心とした応援合戦、競技中の声援も途切れることなく続いていたように思います。競技の進行など、見直すところもあると思いますが、スローガンどおり「みんなで作ろう 榎のかたち」ができたこと絶賛自画自賛中です。

ところで、「天高く、馬肥ゆる秋」と言いますが、いったい、なぜ秋は空が高く青さが増して見えるのでしょうか。大陸からやってくる高気圧が秋は水蒸気が少なく空気が澄んでいて、光の乱反射も少ないので、青い色もよく届く、とまではなんとなく想像がついたのですが、あるサイトには、「実際に空が高くなる」とありました。それはどういうこと？と思い読み進めると、地球を取り巻く大気圏の中の、いちばん地表に近い雲ができる部分の「対流圏」というところが、季節によって高さが変わり、雲の位置が高くなる、つまり空が高くなる、ということだそうです。

そのように気候が良くなったこの秋、運動以外にも満喫したいことがたくさんです。次々に校外学習に出かけます。3年生以外は春にバスで出かけていたので、今度は電車です。しかも各自にICカードで改札を通ってもらいます。これには賛否両論あるかと思いますが、ご家庭でのご協力、ありがとうございます。これから先、お金の形も様々になり、現金とは限らないお金の価値を子どもたちにも自覚してもらう必要があると思います。学校とご家庭とが協力して支えていく必要がある点だと考えています。今後、使用しながらお気付きのことなど皆様のお声も頂戴し、一緒に支援していきたいと思っています。

また、今月末には青葉台中学校区学地連主催のふれあいコンサートが4年ぶりに開催されます。ここには青葉区の小学校音楽会に出演する4年生が参加することになっています。今、歌とリコーダーの練習に励んでいるところです。その活動に関連して、プロの音楽家に指導していただく機会を得ることもできました。また、1年生は幼稚園との交流、2年生はマリノスサッカー教室、3年生はインクルーシブスポーツ体験、5年生は田奈小学校とのスポーツ交流会、6年生は教育委員会主催の「こころの劇場（劇団四季鑑賞）」と、盛りだくさんな11月です。

高く青い空の下で、トンテンカンと建築工事が進み、そろそろ2階の床も完成しそうです。建物が高くなっていくように子どもたちもどんどん成長していきます。その瞳がいつも澄んだ状態でいられるように、私たち大人も澄んだ目で子どもたちを見つめ、支え、応援していかねばならないと思います。これからも地域・家庭・学校で連携を深めましょう。どうぞよろしく願いいたします。